



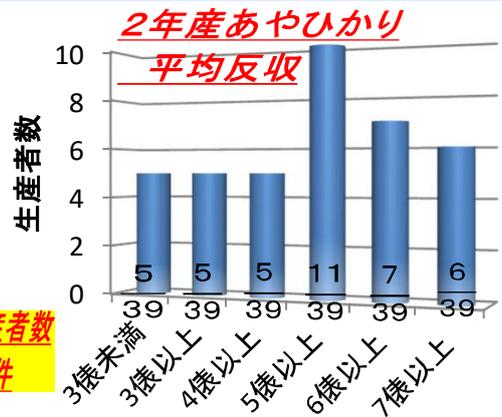
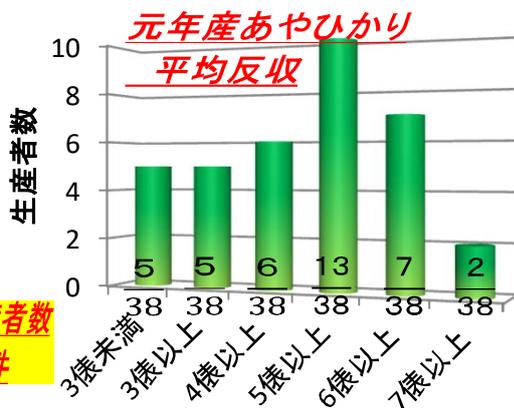
いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。  
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む担い手の皆様に  
少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。

## 小麦収穫量3年連続上昇中！

**3年連続Aランクを獲得！！**

**2年産小麦あやひかり 平均単収5俵/10aを超えました。**

### 栽培3年目になる小麦あやひかりの収穫量は？



上のグラフでは、令和元年度あやひかりと令和2年度あやひかりの平均単収を生産者別で表しています。令和2年度あやひかりの平均単収も継続して収穫量アップになり、JA津安芸管内全体の平均単収が、初めて5俵を超えました。また、平均単収を上回る生産者も61%に向上しています。平均単収がトップの生産者は、8.4俵と飛躍して伸びています。

### そこで、生産者へ 突撃インタビュー！！



《平均単収がトップの生産者に、栽培方法について伺いました！》

- ① 10aあたりの播種量は？ A. 10kg
- ② 播種時期は？ A. 11月8日～開始
- ③ 肥料は？ A. 麦エムコート35 (50kg) + 14化成 (10kg)
- ④ 新たに取り組まれた作業は？ A. 全ての圃場にチゼルプラウでの深耕

以上のことをお聞きしました。

インタビューにご協力いただきましてありがとうございました。

### 小麦あやひかり 栽培ポイント

・播種量9kg/10a以上で播種を開始しましょう。

※あやひかりは、1粒がやや大きく粒数を確保するためには、9kg播種スタートが重要です。

《適期播種》・適期に播種できるように、排水の良い圃場を選ぶこともポイント。

・施肥基準の総窒素量はN14kg/10aです。少なくとも基準量は、必ず施肥しましょう。

※地力によっては施肥量に違いはあると思いますが、

多収栽培を目指して一発肥料にさらに追肥体系をおすすめします。

